

入江家文書目録

2026年3月

国立国会図書館憲政資料室

目録・最新の概要情報はウェブサイトに掲載しています

国立国会図書館リサーチ・ナビ「憲政資料（憲政資料室）」

(<https://ndlsearch.ndl.go.jp/rnavi/kensei/>)

凡例

- 書誌事項に関して、目録作成者が推定、補完または付与した箇所には〔 〕を適宜付した。また、目録作成者が判読できなかった文字を□で表した。
- 入江家文書全体を一括整理した上で、原資料の記載や年代を考慮し、「入江九一・野村靖・入江満智関係」「入江貫一関係」「入江弘関係」に便宜的に分けた。（世代性に鑑み、入江九一に関する資料と、弟の野村靖や母の入江満智に関する資料とは峻別しないこととした。）
また、これらの区分に適さない「その他文書類」や「写真」は別に項を立てた。
- 各区分内においては、基本的に書簡を先に、書類を後に配列した。
書簡は作成者の五十音順とし、同一作成者の書簡は宛先の五十音順とした。
書類のうち、証書や日記など一部の形態の資料については集約させて配列したが、それ以外の資料についてはおおむね目録作成者が整理した順に記載している。

本目録は、憲政資料室が金子元氏（秀明大学非常勤講師）、播磨崇晃氏（駒澤大学非常勤講師）に依頼して作成した。

入江家文書

- 1. 入江九一・野村靖・入江満智関係【資料番号1～50】
- 2. 入江貫一関係【資料番号51～212】
- 3. 入江弘関係【資料番号213～232】
- 4. その他文書類【資料番号233～237】
- 5. 写真【資料番号238～265】

入江家文書目録

資料番号	タイトル	作成者	宛先	年月日	内容・備考等
1. 入江九一・野村靖・入江満智関係【資料番号1～50】					
1	青木周弼書簡	青木周弼		7月6日	数量 1通 記述法 墨書
2	赤川又太郎書簡 大津四郎右衛門宛	赤川又太郎	大津四郎右衛門	12月13日	数量 1通 記述法 墨書
3	赤根武人書簡 九市宛	赤根武人	九市〔入江九一〕	9月9日	数量 1通 記述法 墨書
4	井原小七郎書簡	井原小七郎		3日	数量 1通 記述法 墨書
5	小田海仙書簡 村田四郎右衛門宛	小田海仙	村田四郎右衛門		数量 1通 記述法 墨書
6	小幡彦七書簡 村田次郎三郎宛	小幡彦七	村田次郎三郎	7日	数量 1通 記述法 墨書
7	笠原半九郎書簡 悔々堂宛	笠原半九郎	悔々堂	4月1日	数量 1通 記述法 墨書
8	楯取素彦書簡 村田織江宛	楯取素彦	村田織江	2月19日	数量 1通 記述法 墨書
9	国貞直人書簡 村田四郎右衛門宛	国貞直人	村田四郎右衛門	明治2年1月	数量 1通 記述法 墨書
10	国重徳次郎書簡 村田四郎右衛門宛	国重徳次郎	村田四郎右衛門	10月3日	数量 1通 記述法 墨書
11	久保無二三書簡 大津四郎右衛門宛	久保無二三	大津四郎右衛門	11月14日	数量 1通 記述法 墨書
12	憲栄書簡 入江宛	憲栄〔小山憲栄〕	入江	7月	数量 1通 内容 御式年祭参列 記述法 墨書
13	宍戸九郎兵衛書簡 村田次郎三郎宛	宍戸九郎兵衛	村田次郎三郎	5月19日	数量 1通 記述法 墨書
14	宍戸璣書簡 村田四郎右衛門宛	宍戸璣	村田四郎右衛門	2月2日	数量 1通 記述法 墨書
15	杉山松介書簡 九市老兄宛	杉山松介	九市老兄〔入江九一〕		数量 1通 記述法 墨書
16	杉山松介書簡				数量 1点 内容 3通の書簡を軸装 記述法 墨書

入江家文書目録

資料番号	タイトル	作成者	宛先	年月日	内容・備考等
17	周布政之助書簡 村田清風宛	翼〔周布政之助〕	三隅山莊〔村田清風〕		数量 1通 記述法 墨書
18	高杉晋作書簡 前 原一誠宛	東行〔高杉晋作〕	黙宇〔前原一誠〕	9月10日	数量 1通 記述法 墨書
19	竹内正兵衛書簡 村田次郎三郎宛	竹内正兵衛	村田次郎三郎	文久3年3月	数量 1通 記述法 墨書
20	田辺玄齡書簡	田辺玄齡			数量 1通 記述法 墨書
21	坪井信道書簡 村 田清風宛	坪井信道	村田清風		数量 1通 記述法 墨書
22	中谷市左衛門書簡 大津四郎右衛門宛	中谷市左衛門	大津四郎右衛門		数量 1通 記述法 墨書
23	二階養安書簡 木 戸松菊宛	二階養安	木戸松菊	4月10日	数量 1通 記述法 墨書
24	能美遠書簡	能美遠			数量 1通 記述法 墨書
25	八谷藤兵衛書簡 村田四郎右衛門宛	八谷藤兵衛	村田四郎右衛門	3月20日	数量 1通 記述法 墨書
26	広沢真臣書簡	広沢真臣			数量 1通 記述法 墨書
27	前田孫右衛門書簡 村田次郎三郎宛	前田孫右衛門	村田次郎三郎		数量 1通 記述法 墨書
28	正直書簡 野村靖 宛	正直	野村靖	9月14日	数量 1通 付属資料 島地黙雷書簡 野村靖宛、1通 記述法 墨書
29	松原音三書簡 大 津四郎右衛門宛	松原音三	大津四郎右衛門		数量 1通 記述法 墨書
30	毛利元徳書簡 政 之助・晋作宛 (写)	毛利元徳	政之助・晋作	〔文久3年〕2 月3日	数量 1通 記述法 印刷
31	山県半七書簡 村 田宛	山県半七	村田	10月18日	数量 1通 記述法 墨書
32	山田亦介書簡	山田亦介		20日	数量 1通 記述法 墨書
33	回顧録				数量 1冊 内容 入江九一の直筆と思われる吉田松陰の 野山獄中での回顧録の写し 記述法 墨書

入江家文書目録

資料番号	タイトル	作成者	宛先	年月日	内容・備考等
34	御文章写 常翁筆 子遠獄中筆				数量 2冊 記述法 墨書
35	追懐録 附入江子 遠遺稿	野村靖			数量 同文2冊 付属資料 皇后より病母見舞品の送り状、1通 記述法 印刷
36	〔漢詩集〕	伊藤博文・田 中光顕ほか6 2名		〔明治25年〕	数量 1点 内容 入江満智米寿祝に寄せられた漢詩 記述法 墨書
37	野村大姉米寿祝 伊藤博文氏軸	伊藤博文	野村大孺人 〔入江満智〕	明治25年4月	数量 1点 記述法 墨書
38	賀 全権公使子爵 野村君大孺人米年	亀陰憲栄〔小 山憲栄〕	野村大孺人 〔入江満智〕	〔明治25年3 月〕	数量 1枚 記述法 墨書
39	〔漢詩〕	憲栄〔小山憲 栄〕	野村大孺人 〔入江満智〕	明治26年	数量 1枚 記述法 墨書
40	〔漢詩〕	遠藤敬	野村公使大孺 人〔入江満 智〕		数量 1枚 付属資料 封筒、1枚 記述法 墨書
41	〔漢詩〕	文哉迂人			数量 1枚 記述法 墨書
42	〔漢詩〕	馬島春海	野村靖	明治29年8月	数量 1枚 記述法 墨書
43	絶命辞	小国融蔵			数量 1通 記述法 墨書
44	〔憲法発布記念褒 賞〕	高崎五六（東 京府知事）	入江満智	明治22年2月11 日	数量 1通 記述法 墨書
45	目録 二十五通分				数量 1通 記述法 墨書
46	〔帙〕				数量 1点 備考 「位記 高松書、子遠和歌」と記載あり。 合綴注記 資料番号47～49は資料番号46に もと収納されていた。
47	〔和歌〕	弘致〔入江九 一〕			数量 1枚 記述法 墨書 合綴注記 資料番号47～49は資料番号46に もと収納されていた。

入江家文書目録

資料番号	タイトル	作成者	宛先	年月日	内容・備考等
48	{位記(正四位)}	入江九一		明治24年4月8日	数量 1通 付属資料 送り状、1通 記述法 墨書 合綴注記 資料番号47~49は資料番号46にもと収納されていた。
49	樹下快淳書簡 入江貫一宛	樹下快淳	入江貫一	4月16日	数量 1通 記述法 墨書 合綴注記 資料番号47~49は資料番号46にもと収納されていた。
50	入江子遠略年譜草按	広瀬豊		昭和7年5月30日	数量 1綴 記述法 ペン
2. 入江貫一関係 【資料番号51~212】					
51	石黒忠憲書簡 入江貫一宛	忠憲〔石黒忠憲〕	入江貫一	3月10日	数量 1通 記述法 墨書 用紙 葉書
52	市川林太郎書簡 平田東助宛	市川林太郎	平田東助	大正13年1月11日	数量 1通 内容 憲政擁護運動批判の意見書 記述法 ペン
53	市川林太郎書簡 平田東助宛	市川林太郎	平田東助	大正13年2月2日	数量 1通 内容 清浦内閣組閣の経緯を公表するよう迫る意見書 記述法 ペン
54	市川林太郎書簡 平田東助宛	市川林太郎	平田東助	大正13年2月6日	数量 1通 内容 縦横倶楽部批判の意見書 記述法 ペン
55	伊藤博邦書簡 入江貫一宛	伊藤博邦	入江貫一	19日	数量 1通 記述法 墨書
56	{書簡草稿}	{入江貫一}			数量 1通 記述法 鉛筆
57	入江時子書簡 入江貫一宛	入江時子	入江貫一	5月4日	数量 1通 記述法 墨書
58	白杵七五三八書簡 入江貫一宛	白杵七五三八	入江貫一	{昭和25年} 1月11日	数量 1通 記述法 ペン
59	大石静雄書簡 入江貫一宛	大石静雄	入江貫一	大正15年5月23日	数量 1通 記述法 墨書
60	大岡育造書簡 山県有朋宛	大岡育造	山県有朋	大正4年7月31日	数量 1通 記述法 墨書
61	大島健一書簡 山県有朋宛	大島健一	山県有朋	大正8年3月15日	数量 1通 記述法 墨書

入江家文書目録

資料番号	タイトル	作成者	宛先	年月日	内容・備考等
62	大谷靖書簡 入江貫一宛	大谷靖	入江貫一	大正11年11月8日	数量 1通 記述法 墨書
63	大塚武松書簡 入江貫一宛	大塚武松	入江貫一	10月17日	数量 1通 記述法 墨書
64	小野清秀書簡 山県有朋宛	小野清秀	山県有朋	大正4年8月3日	数量 1通 内容 政党政治を批判し、山県の政権担当を促す 記述法 墨書
65	熙洽書簡 入江貫一宛	熙洽	入江貫一	8月16日	数量 1通 記述法 墨書
66	菊地健三書簡 平田東助宛	菊地健三	平田東助	大正13年2月5日	数量 1通 内容 灘の酒造について 記述法 ペン
67	木下道雄書簡 入江貫一宛	木下道雄	入江貫一	〔昭和28年〕2月12日	数量 1通 記述法 ペン
68	木下道雄書簡 入江貫一宛	木下道雄	入江貫一	昭和28年3月11日	数量 1通 記述法 ペン
69	木下道雄書簡 入江貫一宛	木下道雄	入江貫一	昭和28年4月6日	数量 1通 記述法 ペン
70	木下道雄書簡 入江貫一宛	木下道雄	入江貫一	昭和28年6月10日	数量 1通 記述法 ペン
71	窪田治輔書簡 入江貫一宛	窪田〔窪田治輔〕	入江貫一	〔昭和4年〕2月5日	数量 1通 記述法 墨書
72	黒田清隆書簡	黒田清隆		〔明治元年〕6月7日	数量 1通 記述法 墨書
73	佐伯喜一郎書簡 寺崎武男宛	佐伯喜一郎	寺崎武男	〔昭和〕5年4月27日	数量 1通 内容 文中に入江審査局長について言及 記述法 墨書
74	榊原昇造書簡 山県有朋宛	榊原昇造	山県有朋	7月7日	数量 1通 内容 今日の新聞によれば昨日御入京被遊候趣 記述法 墨書
75	榊原昇造書簡 山県有朋宛	榊原昇造	山県有朋	10月13日	数量 1通 記述法 墨書
76	シスター・ガブリエラ書簡 入江貫一宛	シスター・ガブリエラ	入江貫一	昭和28年5月16日	数量 1通 記述法 ペン
77	新納時哉書簡 平田東助宛	新納時哉	平田東助	大正12年2月9日	数量 1通 内容 精神教育講話について 付属資料 第二回地方講演会報告書、1枚 記述法 墨書

入江家文書目録

資料番号	タイトル	作成者	宛先	年月日	内容・備考等
78	菅居尚一書簡 入 江貫一宛	菅居尚一	入江貫一	大正14年4月13日	数量 1通 記述法 墨書
79	杉孫七郎書簡 入 江貫一宛	孫七郎〔杉孫七郎〕	入江〔入江貫一〕	2月26日	数量 1通 記述法 墨書 備考 末尾欠
80	杉浦重剛書簡 入 江貫一宛	杉浦重剛	入江貫一	8月17日	数量 1通 記述法 墨書
81	杉浦平六書簡 入 江貫一宛	杉浦平六	入江貫一	大正12年4月6日	数量 1通 付属資料 (1)質問状、1通／(2)絵葉書、1枚 記述法 墨書
82	杉山茂丸書簡 入 江貫一宛	杉山茂丸	入江貫一	5月24日	数量 1通 記述法 墨書
83	曾我祐準書簡 入 江貫一宛	曾我祐準	入江貫一	大正14年3月16日	数量 1通 記述法 ペン
84	高梨書簡 山県有 朋宛	高梨	山県有朋	大正6年3月	数量 1通 内容 今回の総選挙は帝国の前途に対し不容易の大事と存候 記述法 墨書
85	高橋志摩五郎・岡 村豊次郎書簡 入 江貫一宛	高橋志摩五郎・岡村豊次郎	入江貫一	大正12年5月7日	数量 1通 付属資料 入江貫一書簡(写)、1通 記述法 ペン
86	都筑馨六書簡 入 江貫一宛	都筑〔都筑馨六〕	入江貫一	3月5日	数量 1通 記述法 墨書
87	坪井九八郎書簡 入江貫一宛	坪井九八郎	入江貫一	大正15年8月2日	数量 1通 記述法 墨書
88	野村益三書簡 入 江貫一宛	野村益三	入江貫一	昭和2年2月28日	数量 1通 記述法 墨書
89	畑良太郎書簡 入 江貫一宛	畑良太郎	入江貫一	7月11日	数量 1通 記述法 ペン
90	馬場禄郎書簡 入 江貫一宛	馬場禄郎	入江貫一	〔大正〕15年2月10日	数量 1通 付属資料 吉田松陰先生撰 士規七則集註に就きて、1通 記述法 ペン
91	原□政通書簡 入 江貫一宛	原□政通	〔入江貫一〕 (秘書官長)	11月22日	数量 1通 記述法 墨書
92	英雄書簡 入江貫 一宛	英雄	入江貫一	7月17日	数量 1通 記述法 墨書
93	平田東助書簡 入 江貫一宛	平田東助	入江貫一(恩 給局長)	大正12年2月23日	数量 1通 記述法 墨書 備考 封筒のみ

入江家文書目録

資料番号	タイトル	作成者	宛先	年月日	内容・備考等
94	平田東助書簡 入 江貫一宛	平田東助	〔入江貫一〕 (秘書官長)	大正13年1月10日	数量 1通 記述法 墨書
95	平田東助書簡 入 江貫一宛	平田東助	入江貫一	2月7日	数量 1通 記述法 墨書
96	平田東助書簡 入 江貫一宛	〔平田東助〕	〔入江貫一〕	2月10日	数量 1通 記述法 墨書
97	平田東助書簡 入 江貫一宛	平田東助	〔入江貫一〕 (秘書官長)	9月26日	数量 1通 記述法 墨書
98	平田東助書簡 入 江貫一宛	平田東助	〔入江貫一〕 (秘書官長)	9月30日	数量 1通 記述法 鉛筆 用紙 産業組合中央会野紙
99	平田東助書簡 入 江貫一宛	平田東助	〔入江貫一〕 (秘書官長)	10月17日	数量 1通 記述法 墨書 用紙 産業組合中央会野紙
100	平田東助書簡 入 江貫一宛	平田東助	〔入江貫一〕 (秘書官長)	10月18日	数量 1通 記述法 ペン
101	平田東助書簡 入 江貫一宛	平田東助	〔入江貫一〕	10月18日	数量 1通 記述法 墨書
102	平田東助書簡 入 江貫一宛	平田東助	〔入江貫一〕 (秘書官長)	11月28日	数量 1通 記述法 墨書
103	平田東助書簡 入 江貫一宛	平田東助	入江貫一	12月23日	数量 1通 記述法 墨書
104	平田東助書簡 入 江貫一宛	平田東助	〔入江貫一〕 (秘書官長)	13日	数量 1通 記述法 墨書
105	平田東助書簡 入 江貫一宛	平田東助	〔入江貫一〕 (秘書官長)	28日	数量 1通 記述法 墨書
106	福原鐔二郎書簡 入江貫一宛	福原鐔二郎 (学習院)	〔入江貫一〕 (内蔵頭)	8日	数量 1通 記述法 墨書
107	望遠書簡				数量 1綴 記述法 墨書
108	松岡静雄書簡 入 江貫一宛	松岡静雄	入江貫一	9月23日	数量 1通 記述法 ペン
109	松村雄之進書簡 山県有朋宛	松村雄之進	山県有朋	大正9年12月16日	数量 1通 内容 大楽源太郎殺害事件について 記述法 印刷
110	松本忠雄書簡 入 江貫一宛	松本忠雄 (内閣総理大臣秘書官)	入江貫一	〔大正〕 11月24日	数量 1通 内容 加藤高明内閣秘書官石井重任氏陳情書について 記述法 墨書

入江家文書目録

資料番号	タイトル	作成者	宛先	年月日	内容・備考等
111	三土忠造書簡 入江貫一宛	三土忠造	入江貫一	6月14日	数量 1通 記述法 墨書
112	安広伴一郎書簡 入江貫一宛	安広伴一郎	入江貫一	大正13年8月28日	数量 1通 記述法 墨書
113	安広伴一郎書簡 入江貫一宛	安広伴一郎	入江貫一	大正15年2月6日	数量 1通 記述法 墨書
114	〔山県有朋書簡 桂太郎宛（草稿）〕	〔山県有朋〕	〔桂太郎〕	〔大正2年1月14日〕	数量 1通 記述法 墨書
115	〔山県有朋書簡 桂太郎宛（草稿）〕	〔山県有朋〕	〔桂太郎〕	〔大正2年〕	数量 1枚 内容 新政党について 記述法 墨書
116	〔山県有朋書簡 桂太郎宛（草稿写）〕	〔山県有朋〕	〔桂太郎〕	〔大正2年〕	数量 1通 記述法 墨書
117	山県有朋書簡 波多野敬直宛（写）	山県有朋	波多野敬直	大正4年1月14日、大正7年11月3日	数量 2通 内容 一木喜徳郎との会談、土方久元の病状 記述法 墨書
118	洋右書簡 入江貫一宛	洋右	入江貫一	12月20日	数量 1通 記述法 ペン 用紙 大阪商船株式会社船客用箋
119	李家隆介書簡 入江貫一宛	隆介〔李家隆介〕	入江貫一	11月3日	数量 1通 記述法 墨書
120	老書生書簡 入江貫一宛	老書生	入江貫一	5月24日	数量 1通 記述法 墨書
121	□□□吉書簡 入江貫一宛	□□□吉	入江貫一	8月8日	数量 1通 記述法 墨書
122	某書簡				数量 1通 記述法 墨書
123	〔差出人不明書簡〕				数量 1通 内容 蠣崎中将に御依託の貴翰正に入手 記述法 墨書
124	〔差出人不明書簡（草稿）〕				数量 3通 記述法 墨書 備考 資料番号123の書簡の草稿
125	〔差出人不明書簡〕		〔入江貫一〕 〔秘書官長〕		数量 1通 記述法 墨書 備考 封筒のみ
126	〔差出人不明書簡〕		入江	9月11日	数量 1通 記述法 墨書

入江家文書目録

資料番号	タイトル	作成者	宛先	年月日	内容・備考等
127	〔書簡断片〕				数量 1通 記述法 墨書
128	〔空封筒〕				数量 1枚
129	〔書簡写〕	〔入江貫一〕			数量 1冊 内容 入江貫一と木下道雄の往復書簡の記録 記述法 ペン
130	〔卒業証書（山口高等学校）〕		入江貫一	明治35年7月1日	数量 1枚 記述法 墨書
131	〔卒業証書（東京帝国大学法科大学）〕		入江貫一	明治39年7月10日	数量 1枚 記述法 墨書
132	〔アルバム〕 明治三十九年 東京帝国大学 法科大学 卒業 紀年帖			明治39年	数量 1冊 記述法 写真 備考 卒業アルバム。入江貫一の個人写真
133	〔勲記（ロシア帝国 聖アンナ第三等勲章）〕		入江貫一（枢密院書記官）	1912年6月16日	数量 1枚 付属資料 (1)日本語訳、1枚／(2)〔勲章の説明（フランス語）〕、1点 記述法 印刷、ペン 備考 ロシア語
134	大日本帝国外国勲章佩用免許証	賞勲局	入江貫一（枢密院書記官）	大正元年10月9日	数量 1枚 記述法 印刷、墨書
135	〔勲記（レジオンドヌール勲章シュヴァリエ）〕		入江貫一（枢密院書記官）	1912年9月22日	数量 1枚 記述法 印刷、ペン 備考 フランス語
136	大日本帝国外国勲章佩用免許証	賞勲局	入江貫一（枢密院書記官）	大正2年1月22日	数量 1枚 記述法 印刷、墨書
137	大礼記念章之証	賞勲局	入江貫一（枢密院書記官）	大正4年11月10日	数量 1枚 記述法 印刷、墨書
138	大正三四年従軍記章之証	賞勲局	入江貫一（枢密院書記官）	大正5年4月1日	数量 1枚 記述法 印刷、墨書
139	〔勲記（勲四等瑞宝章）〕	賞勲局	入江貫一	大正5年9月1日	数量 1枚 記述法 印刷、墨書
140	〔勲記（勲四等旭日小授章）〕	賞勲局	入江貫一	大正9年9月7日	数量 1枚 記述法 印刷、墨書
141	〔勲記（勲三等旭日中授章）〕	賞勲局	入江貫一	大正13年5月31日	数量 1枚 記述法 印刷、墨書
142	〔辞令（宮内省互助会評議員）〕	関屋貞三郎（宮内省互助会会長）	入江貫一	昭和4年8月1日	数量 1通 記述法 墨書

入江家文書目録

資料番号	タイトル	作成者	宛先	年月日	内容・備考等
143	〔日記（昭和18年）〕 当用日記	〔入江貫一〕		昭和18年1月18日～12月31日	数量 1冊 記述法 ペン
144	〔日記（昭和19年）〕	〔入江貫一〕		昭和19年1月1日～10月10日	数量 1冊 記述法 ペン
145	〔日記（昭和19年、20年）〕 備忘日記	〔入江貫一〕		昭和19年10月1日～昭和20年3月10日	数量 1冊 付属資料 〔記事切抜（『毎日新聞』昭和20年1月7日朝刊）〕 記述法 ペン
146	〔日記（昭和20年）〕 我が家の記録 備忘日記	〔入江貫一〕		昭和20年3月11日～7月7日	数量 1冊 記述法 ペン
147	〔日記（昭和20年）〕 我が家の記録 備忘日記	〔入江貫一〕		昭和20年7月8日～10月31日	数量 1冊 記述法 ペン
148	〔日記（昭和20年11月1日～21年3月19日）〕	入江貫一			数量 1冊 記述法 ペン 用紙 『我が家の記録 備忘日記』
149	〔日記（昭和21年3月20日～8月13日）〕	入江貫一			数量 1冊 記述法 ペン 用紙 『我が家の記録 備忘日記』
150	〔日記（昭和21年8月14日～22年3月10日）〕	入江貫一			数量 1冊 記述法 ペン 用紙 『日記』
151	〔日記（昭和22年3月11日～7月6日）〕	入江貫一			数量 1冊 記述法 ペン 用紙 『日記』
152	〔日記（昭和25年、26年）〕 自由日記	〔入江貫一〕		昭和25年2月16日～昭和26年7月31日	数量 1冊 記述法 ペン
153	〔日記（昭和26年）〕	〔入江貫一〕		昭和26年8月1日～9月12日	数量 1冊 記述法 ペン
154	〔日記（昭和27年）〕 新当用日記	〔入江貫一〕		昭和27年1月1日～12月30日	数量 1冊 記述法 ペン、鉛筆
155	〔公職追放関係通知〕	小林次郎（貴族院書記官長）	入江貫一	昭和21年6月3日	数量 1通 記述法 印刷
156	〔公職追放関係通知〕	小林次郎（貴族院書記官長）・内閣書記官長	入江貫一（貴族院議員）	昭和21年6月22日	数量 2通 記述法 印刷、ペン 用紙 大日本帝国政府罫紙
157	〔公職追放関係メモ〕				数量 2枚 記述法 墨書

入江家文書目録

資料番号	タイトル	作成者	宛先	年月日	内容・備考等
158	指定理由取消書 (写)	内閣総理大臣	入江貫一	昭和26年8月6日	数量 1通 記述法 ペン 用紙 総理府罫紙
159	山県侯想出関係	入江貫一			数量 1包 付属資料 会計関係書類、1包 記述法 墨書、ペン、鉛筆
160	政変思出草	(入江貫一)			数量 1冊 記述法 ペン
161	山県公のおもかげ 附追憶百話	入江貫一 [著]		大正11年9月8日 [発行]、昭和5年6月25日 [増補再版]	数量 1冊 記述法 印刷 備考 「加注・訂正原本」と書き込みあり
162	武井男作曲の歌詞				数量 1点 記述法 鉛筆 備考 「武井男」は武井守成カ
163	新聞切り抜き			昭和17年～昭和20年	数量 1包 記述法 印刷
164	(三周年記念号発行について)	昭和実業新聞社	入江貫一	昭和4年4月	数量 1通 内容 記念号の紙上に支援者として氏名を掲載したい 付属資料 (1)社友之証、1枚/(2)この件についてのメモ書き、1枚 記述法 印刷
165	周防電燈株式会社に関する件	入江貫一		大正8年2月24日	数量 1点 内容 掛軸が送られてきたが心当たりがないので返送 記述法 印刷
166	(世界情勢に関する記事)				数量 1包 記述法 印刷
167	(議会動向報告書)	入江・河村・杉山	山県有朋	(大正2年) 2月	数量 1包 内容 大正政変期の議会の動向 記述法 墨書
168	山県公爵ト「ヴァンダーリップ」氏会談筆記			大正9年5月3日	数量 1綴 記述法 印刷
169	(意見書)	藤沢元造	平田東助		数量 1綴 記述法 墨書
170	日米移民問題				数量 10枚 内容 関係者の動向等についてのメモ書き 記述法 鉛筆

入江家文書目録

資料番号	タイトル	作成者	宛先	年月日	内容・備考等
171	〔山県有朋意見書草稿〕			〔大正9年1月〕	数量 1綴 内容 入江に口述筆記させ、原敬に送った意見書の草稿 付属資料 書簡草稿、1通 記述法 墨書
172	対露政策	〔山県有朋〕		〔大正7年〕	数量 1綴 内容 チェコスロバキア軍団救援に関する意見書の草稿。シベリア出兵に関連か 記述法 墨書
173	〔革手帳〕			〔大正7年〕	数量 1冊 内容 寺内正毅の病状等 記述法 ペン
174	〔日記〕			〔大正2年〕	数量 4枚 内容 大正政変期の桂太郎らの動向を記す 記述法 墨書
175	〔メモ〕			〔大正2年〕	数量 5枚 内容 大正政変期の桂太郎らの動向を記す 記述法 墨書
176	〔物価騰貴について〕				数量 1綴 内容 第一次世界大戦後の物価上昇について、益田孝、藤村義朗、田健次郎ら 記述法 墨書
177	観相学ヨリ拝相シタル欧州交戦国七元首	福田常水（大日本観相学会長）			数量 1綴 記述法 ペン
178	〔宮内省回覧文書(写)〕			大正12年3月6日	数量 1通 記述法 墨書
179	〔メモ〕				数量 1枚 記述法 墨書
180	先妣宣流院君作				数量 1綴 記述法 墨書
181	財団法人 無隣庵保存会寄付行為草案				数量 4枚 記述法 墨書
182	〔入江貫一履歴書類〕				数量 7枚 記述法 印刷、ペン
183	〔皇太子よりの下賜品目録〕	浜尾新（東宮大夫）	入江貫一（枢密院書記官）	大正10年11月14日	数量 1通 記述法 墨書
184	亡母某日往訪 松南莊戯作狂体二篇	看山生〔入江貫一〕			数量 4枚 記述法 ペン

入江家文書目録

資料番号	タイトル	作成者	宛先	年月日	内容・備考等
185	仮証	岩崎英重（維新史料編纂局）	入江貫一	大正4年11月25日	数量 1通 記述法 墨書
186	〔維新史料編纂会封筒〕				数量 1枚 記述法 墨書、ペン 備考 「入江貫一殿史料 黒田了介書翰其他」とあり。
187	〔和歌等〕				数量 1枚 記述法 墨書
188	〔物品預り証〕	磯貝惟一	入江貫一	大正13年12月24日	数量 1通 記述法 墨書
189	〔国債と県債の交換について〕	杉野喜精（山一合資会社業務執行社員）	阿部（財団法人 防長倶楽部理事長）	大正13年6月19日	数量 1通 記述法 印刷
190	寄松祝	新庄順治			数量 1枚 記述法 墨書
191	領収証	内外時局研究会 国声社	入江貫一	昭和4年5月10日	数量 1通 記述法 印刷、ペン
192	牧野内大臣、関谷宮内次官、東久世内匠頭等の大逆不敬事件	馬場園義馬		大正15年5月	数量 1冊 付属資料 (1)送り状、1通／(2)封筒、1枚 記述法 印刷
193	〔木村鋭市送別会出席者名簿〕	船田一郎・佐藤得四郎		大正12年6月	数量 1通 記述法 印刷、ペン
194	〔メモ〕				数量 1点 内容 入江家所有の株券について 記述法 墨書
195	〔メモ〕				数量 1枚 記述法 鉛筆 用紙 内閣郵紙
196	〔メモ〕				数量 1枚 記述法 墨書
197	〔メモ〕				数量 1枚 記述法 墨書
198	〔漢詩（丁卯夏日有感口占狂体一律）〕			〔昭和2年〕	数量 1枚 記述法 墨書
199	〔メモ類〕				数量 4点 付属資料 封筒、1枚 記述法 墨書、ペン、印刷

入江家文書目録

資料番号	タイトル	作成者	宛先	年月日	内容・備考等
200	〔観桜会入苑証等〕		入江貫一		数量 4点 記述法 印刷
201	記録 論文 調査	入江貫一			数量 1包 内容 樺太ニ於ケル法令ノ効力、帝国ノ憲政等 記述法 墨書、鉛筆
202	談話記録報告等	入江貫一			数量 4綴 内容 杉山茂丸訪問の内容、山県有朋即位大札所感等 記述法 墨書、ペン、
203	〔極秘意見書草稿〕				数量 3綴 記述法 墨書、印刷
204	〔皇太后殯宮伺候案内〕	宮内庁官房内松影会幹事	入江貫一	昭和26年5月22日	数量 1通 記述法 印刷、墨書
205	〔三九会開催案内〕	大河内栄之助・柏木秀茂 (三九会幹事)	入江貫一	昭和24年12月26日	数量 1通 記述法 印刷、ペン
206	雑記雑録	〔入江貫一〕		昭和25年9月	数量 1冊 記述法 ペン
207	〔メモ〕	〔入江貫一〕			数量 1冊 内容 キリスト教の教義に関する論説の下書き 記述法 鉛筆
208	〔メモ〕	〔入江貫一〕			数量 1冊 記述法 鉛筆
209	入江家と野村家	入江貫一			数量 1冊 記述法 ペン
210	〔入江貫一書〕	入江貫一			数量 1枚 記述法 墨書
211	〔メモ (和歌)〕	〔入江貫一〕			数量 1枚 記述法 鉛筆
212	入江貫一君の賦				数量 3枚 記述法 電子式複写
3. 入江弘関係 【資料番号213～232】					
213	入江弘書簡 入江君江宛	入江弘	入江君江	昭和20年8月13日	数量 1通 記述法 ペン

入江家文書目録

資料番号	タイトル	作成者	宛先	年月日	内容・備考等
214	入江弘書簡 入江君江宛	入江弘	入江君江	昭和20年8月16日	数量 1通 (4枚) 内容 終戦に対する思い 記述法 ペン
215	入江弘書簡 入江君江宛	入江弘	入江君江	12月14日	数量 1通 記述法 ペン
216	山岳旅行	(入江弘)		大正10年7月	数量 1冊 記述法 ペン
217	史蹟を探る一日の旅	一高史談会編		大正14年4月20日 [発行]	数量 1冊 記述法 印刷 備考 東文堂書店発行。「第一高等学校文科甲類 入江弘所有」とペンで書き込みあり。
218	(入江弘辞令等)		入江弘		数量 11点 付属資料 入江弘学歴・官歴一覧、1枚 記述法 墨書
219	(国家経済統制関係)	入江弘			数量 6綴 記述法 印刷、ペン、墨書
220	事変国債及債券				数量 1包 記述法 印刷
221	新聞 切抜綴			(昭和22年～26年)	数量 1綴 内容 入江弘が四国商工局長、大阪通産局長の頃に掲載された新聞記事切抜を台紙に貼り付けて綴ったもの。 記述法 印刷 備考 切抜の挟み込み2枚あり。
222	(ノート) 自選歌集	入江弘		大正10年～昭和3年	数量 1冊 記述法 ペン
223	(和歌草稿)	(入江弘)			数量 2枚 記述法 鉛筆
224	入江弘遺歌集	入江弘			数量 3綴 記述法 ペン 備考 遺作集出版のための原稿とみられる。
225	官僚芸術としての万葉集	入江弘			数量 73枚 記述法 ペン 備考 遺作集出版のための原稿とみられる。
226	短歌の大衆性	入江弘			数量 12枚 記述法 鉛筆、墨書 備考 遺作集出版のための原稿とみられる。
227	(ゲラ) 濤標 短歌と随筆集	入江弘		昭和25年6月20日	数量 6綴 記述法 印刷、鉛筆

入江家文書目録

資料番号	タイトル	作成者	宛先	年月日	内容・備考等
228	歌集 濤標（補遺）	入江弘			数量 同文2冊 記述法 印刷、ペン 備考 1冊に「訂正原本」とあり。書き込みあり。遺作集出版のための原稿とみられる。
229	〔アルバム〕青燈短歌会同人「濤標」刊行記念			昭和26年1月	数量 1冊 記述法 写真
230	故入江局長葬儀関係記事集録			昭和26年	数量 1綴 内容 入江弘逝去の報道記事切抜を貼り付けた台紙と『通商産業情報』第6巻第8号（故入江局長追悼号）を綴ったもの。 記述法 印刷
231	弔辞	山本高行（通商産業事務次官・通商産業省葬儀委員長）		昭和26年7月16日	数量 1包 付属資料 (1) 祭葬料の包紙、1包／(2) 祭葬料揭示紙、1点 記述法 墨書
232	御写真				数量 2冊 内容 入江弘葬儀の写真 記述法 写真 備考 日刊工業新聞大阪支社撮影の写真挟み込み2枚あり。同じもの2冊。
<p>4. その他文書類 【資料番号233～237】</p>					
233	入江九一・野村和作宛 松陰先生書簡写（付解説）	野村親正・入江遠		平成9年12月	数量 1冊 記述法 印刷
234	入江九一宛 松陰先生書簡写（付解説）	入江遠		平成9年12月	数量 1冊 付属資料 「入江九一資料集」追加補遺、1綴 記述法 印刷
235	〔入江家等家系図〕				数量 1綴 記述法 電子式複写
236	〔野村家系図関係資料〕				数量 8点 内容 野村家系譜、野村家系図写（第二八代以後）、野村家家系図（第19代以後の分）、野村靖の子孫の系譜、野村靖の子孫の系譜別項、禁門の変以後の野村靖（未定稿） 付属資料 野村親正書簡 入江遠宛、1通 記述法 電子式複写

資料番号	タイトル	作成者	宛先	年月日	内容・備考等
237	〔妻木家関係資料〕				数量 3点 内容 吉田松陰と妻木家（妻木達一・入江遠共編）、杉家と妻木家との関係、改訂 吉田・杉両家と妻木家との関係 付属資料 田中彰監修『定本 奇兵隊日記抄』コピー、1綴 記述法 電子式複写
5. 写真【資料番号238～265】					
238	〔写真一括（入江家・野村家）〕				数量 28枚 記述法 写真
239	〔写真（南洋）〕				数量 4枚 記述法 写真
240	〔写真（因藤千代子氏）〕				数量 1枚 記述法 写真
241	〔写真（歌舞伎役者）〕				数量 1枚 記述法 写真
242	〔写真（女性集合写真）〕				数量 1枚 記述法 写真
243	〔写真（壺）〕				数量 1枚 記述法 写真
244	〔写真（九州旅行 8 3.10）〕				数量 5枚 記述法 写真（シートフィルム（ネガ））
245	〔写真（不明）〕				数量 40枚 付属資料 原板保存袋、1枚 記述法 写真（シートフィルム（ネガ））
246	〔写真（野村靖の遺影を囲んで）〕			明治42年	数量 2枚 付属資料 人物説明、2枚 記述法 写真
247	〔写真（麻布三河台の野村邸にて）〕			明治38年	数量 2枚 付属資料 人物説明、2枚 記述法 写真
248	〔写真（不明）〕				数量 1枚 記述法 写真 備考 野外で複数人がくつろぐ姿（ピクニックか）
249	〔写真（不明）〕				数量 1枚 記述法 写真 備考 野外で複数人が集まったところを撮影したもの。裏面に「其三」と墨書あり。

入江家文書目録

資料番号	タイトル	作成者	宛先	年月日	内容・備考等
250	〔写真（不明）〕				数量 1枚 記述法 写真 備考 野外で複数人がくつろぐ姿（ピクニックか）。裏面に「其四」と墨書あり。
251	〔写真（明治42年4月3日番町小学校卒業第15周年記念会の集合写真）〕			明治42年4月3日	数量 1枚 内容 入江貫一、小磯国昭等 付属資料 集合写真名簿、1枚 記述法 写真
252	〔写真（明治27年3月公立番町小学校卒業生集合写真）〕			明治27年3月	数量 1枚 付属資料 集合写真名簿、1枚 記述法 写真
253	〔写真（入江家集合写真）〕				数量 1枚 付属資料 写真コピー（名前書き込み）、1枚 記述法 写真
254	〔写真（中末子ほか）〕			大正11年2月11日	数量 1枚 記述法 写真 備考 「時子様」に宛てたもの。「尽次 末子 ビュー（犬）」が写ったもの。
255	〔写真（山県有朋）〕				数量 1枚 記述法 写真 備考 紋付袴姿、全身。晩年の写真か。
256	〔写真（山県有朋）〕				数量 1枚 記述法 写真 備考 軍服姿
257	含雪老公寿筵記念				数量 1冊 記述法 写真
258	〔写真（防長鳳翔会 東京府尋常中学校）〕			明治27年4月22日	数量 1枚 記述法 写真 備考 集合写真
259	〔写真（本野一郎・久子）〕				数量 4枚 記述法 写真 備考 うち1枚はポストカード。裏面に「大正四年六月 露都にて 久子」と墨書あり。
260	〔写真（祠）〕				数量 4枚 記述法 写真
261	〔写真（集合写真ほか）〕				数量 13枚 記述法 写真
262	〔写真（夫妻）〕				数量 3枚 記述法 写真

入江家文書目録

資料 番号	タイトル	作成者	宛先	年月日	内容・備考等
263	〔写真（不明）〕				数量 1枚 記述法 写真 備考 装束姿の女性
264	〔写真（シートフ ィルム（ネガ））〕				数量 4袋 記述法 写真（シートフィルム（ネガ））
265	〔写真（集合写真 ほか）〕				数量 2枚 記述法 写真